

科目名	国際教養学博士特別研究 V	授業形態	演習
英語科目名	Doctoral Directed Research in International Liberal Studies V	開講学期	前期
対象学年	3 年次	単位数	2 単位
代表教員	各研究指導教員	ナンバリング	DIR705
担当教員	各研究指導教員		
授業概要			
全体内容	国際教養学博士特別研究Vでは、国際教養学博士特別研究IVの内容を引き継いだ上で、学位請求論文の完成に向けた最終的な指導を行う。研究成果を整理し、論文の全体構成を確定させた上で、学位請求論文概要を作成・提出する。また、論文提出資格を得るために必要な予備審査を受ける準備を進める。指導教員の助言を受けながら、論理的整合性や表現の精度を高め、博士論文としての完成度を向上させることを目標とする。		
到達目標	・学位請求論文の全体構成を確定し、論理的整合性のある論文を執筆できる。 ・研究データと分析結果を整理し、明確な結論を導き出せる。 ・研究の背景・目的・方法論を精査し、論文全体の一貫性を確保できる。 ・学位請求論文概要を作成し、研究の要点を簡潔にまとめられる。 ・予備審査の準備を整え、発表および質疑応答に適切に対応できる。 ・予備審査のフィードバックを基に論文を修正し、学位請求論文の完成度を高められる。		
授業の位置づけ	研究指導科目，必修科目		
ディプロマ・ポリシー，コンピテンシーとの関連	ディプロマ・ポリシーのうち，「知識と理解（DP1）」「知識と理解の実践（DP2）」「判断力（DP3）」「コミュニケーション力（DP4）」「自律的に学ぶ力（DP5）」に関連している。		
履修上の注意，履修要件	国際教養学博士特別研究IVを修了していること。		
成績評価の方法			
評価方法	予備審査（100％）		
評価基準	・学位請求論文の各章の構成が明確であり，一貫した論理展開がなされているか ・研究データの収集・整理が適切に行われ，分析手法が妥当であり，研究の目的に沿った考察がなされているか ・学位請求論文の概要が研究の要点を的確にまとめ，研究の意義や新規性が明確に示されているか ・予備審査に向けた発表準備が適切に行われ，発表内容が論理的に整理され，審査委員の質問に適切に対応できているか ・指導教員からの助言を適切に反映し，論文の質を向上させ，修正		

	内容が適切であり，研究の完成度を高めるための努力が見られるか			
試験・課題等に対するフィールドバック方法				
課題に対する取り組みとその成果により評価する。				
テキスト				
研究テーマごとに別途指示する。				
参考文献				
研究テーマごとに別途指示する。				
その他				
連絡先・オフィスアワー		各研究指導教員がオフィスアワーを設定する。		
担当教員の実務経験		N/A		
備考		授業計画は予定です。詳細については，研究指導教員の指示に従ってください。		
授業計画				
授業回	担当者	授業内容	授業方法※	予習・復習・レポート課題等と学習時間
1	研究指導教員	研究進捗報告と3年次前期の目標確認	演習	【予習】これまでの研究成果を整理し，進捗を説明できるよう準備する。(120分) 【復習】研究計画を更新し，今後の課題を整理する。(120分)
2	研究指導教員	学位請求論文の全体構成の見直し	演習	【予習】各章の構成を整理し，論文の流れを説明できるよう準備する。(120分) 【復習】指導教員の助言を踏まえて論文構成を修正する。(120分)
3	研究指導教員	研究データの整理と分析結果の確認	演習	【予習】収集したデータと分析結果を整理し，論文に反映する方法を検討する。(120分) 【復習】データ分析の妥当性を再確認し，考察を深める。(120分)
4	研究指導教員	序論・研究目的の精査	演習	【予習】研究の背景や目的が明確に示されているかを確認し，修正点を検討する。(120分) 【復習】指導教員のフィードバックを反映し，序論を改訂する。(120分)

5	研究指導教員	研究方法の詳細な確認と修正	演習	【予習】研究方法の記述を整理し，論理的整合性を確保する。(120 分) 【復習】研究方法の記述を修正し，他の章との整合性を確認する。(120 分)
6	研究指導教員	結果・考察の論理的整合性の向上	演習	【予習】研究結果の解釈を整理し，適切な議論ができるよう準備する。(120 分) 【復習】指導教員の助言を反映し，考察の内容を精緻化する。(120 分)
7	研究指導教員	学位請求論文概要の作成①（草案作成）	演習	【予習】研究の要点を整理し，論文概要の草案を作成する。(120 分) 【復習】指導教員の助言を反映し，概要の修正を行う。(120 分)
8	研究指導教員	学位請求論文概要の作成②（修正・ブラッシュアップ）	演習	【予習】前回のフィードバックを基に論文概要を修正する。(120 分) 【復習】学位請求論文概要の完成度を高めるために再調整する。(120 分)
9	研究指導教員	予備審査の準備（論文の最終確認）	演習	【予習】予備審査に向けて，論文の完成度を確認し，修正点を洗い出す。(120 分) 【復習】指摘された点を修正し，論文の精度を高める。(120 分)
10	研究指導教員	予備審査の準備（質疑応答の想定）	演習	【予習】予備審査で想定される質問をリストアップし，回答を準備する。(120 分) 【復習】指導教員と相談し，質疑応答への対応を強化する。(120 分)
11	研究指導教員	予備審査リハーサル	演習	【予習】予備審査の模擬発表を行い，質疑応答の練習をする。(120 分) 【復習】指導教員のフィードバックを基に，発表内容を改善する。(120 分)

12	研究指導教員	予備審査の実施とフィードバックの整理	演習	【予習】予備審査を受け、委員の指摘事項を整理する。(120 分) 【復習】フィードバックを基に、論文の修正方針を決定する。(120 分)
13	研究指導教員	指摘事項の修正と論文の再調整	演習	【予習】予備審査の結果を受け、論文の修正を進める。(120 分) 【復習】修正した論文を再確認し、最終版に向けて調整する。(120 分)
14	研究指導教員	学位請求論文の最終調整	演習	【予習】研究の結論を明確にし、全体の論理構成を確認する。(120 分) 【復習】指導教員の助言を反映し、最終的な修正を加える。(120 分)
15	研究指導教員	総括：今後のスケジュール確認と最終指導	演習	【予習】本審査に向けた準備を確認し、指導教員からの指導を受ける。(120 分) 【復習】研究計画を更新し、本審査に向けた最終調整を行う。(120 分)